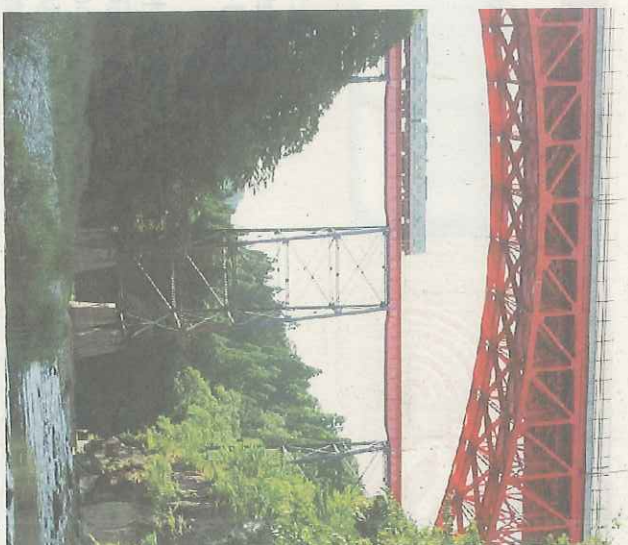


# 仙山線を土木遺産に



登録に向けて活動しているのは、書庫区西部のまがてつ団体が中心。書庫区西部のまがてつ団体が中心で、集まる「関山街道フォーラム協議会」の下部組織「鉄の遺部会」。書庫区西部のまがてつ団体が中心で、集まる「関山街道フォーラム協議会」の下部組織「鉄の遺部会」。書庫区西部のまがてつ団体が中心で、集まる「関山街道フォーラム協議会」の下部組織「鉄の遺部会」。

## 国内初の交流電化試験路線

「R仙山線沿線の地域活性化に取り組み、仙山線の市民グループが、鉄橋や旧駅舎といった鉄道施設を土木学会の「選定土木遺産」に登録しよう」という活動が始まっている。国内初の交流電化試験路線として、後に新幹線開業に貢献するにもなる仙山線の歴史的重要性を広くアピールするのが狙い。グループは交流電化試験開始の周年を迎える2014年の登録を目指している。

## 仙市民団体の歴史的意義PR

選定土木遺産 土木学会が専断で決める。仙山線沿線の地域活性化に取り組み、仙山線の市民グループが、鉄橋や旧駅舎といった鉄道施設を土木学会の「選定土木遺産」に登録しようという活動が始まっている。国内初の交流電化試験路線として、後に新幹線開業に貢献するにもなる仙山線の歴史的重要性を広くアピールするのが狙い。グループは交流電化試験開始の周年を迎える2014年の登録を目指している。

仙山線は1937年、仙山一形間で全線開業。急勾配や長い区間距離などの条件がそろっていったことが、国鉄は54年に同線での交流電化試験を始めた。試験結果を基に技術開発が進み、64年の東海道新幹線開業に繋がったという。